

## 国東市ふれあいネットワーク

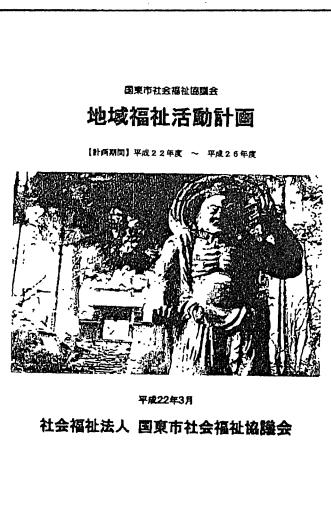
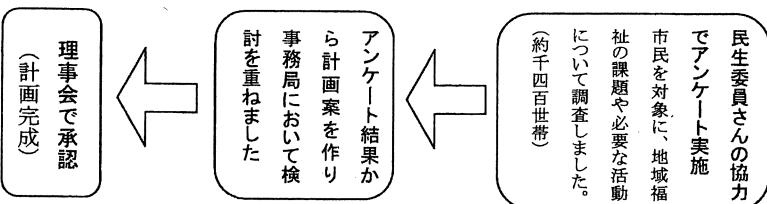
## 社協だより

そこで、国東市民がこれからも住みなれたまちで安心して生活するためには、どのような取り組みが必要なのかということをまとめたものを地域福祉活動計画というんだよ！

国東市でも、少子高齢化や核家族化が進んだり、地域のつながりや支えあいが弱くなっていて、多くの福祉課題が増えているんだ！



## 【～計画策定までの経過～】



国東市社会福祉協議会は、平成二十二年三月二十六日の理事会において、平成二十二年度から二十六年度までの五ヶ年にわたる地域福祉活動計画を定めました。この計画は、地域福祉に関する課題を解決するために、社会福祉協議会がこれから地域福祉を推進する際の方向や具体的な内容を定めたものです。

## 国東市社会福祉協議会の地域福祉活動計画が完成！

## 計画の内容

## 基本理念

『ともに歩み ふれあいが育む 福祉のまち くにちぎ』

この基本理念は、国東市民が「ともに歩み」住民同士の「ふれあい」や「助けあい」により、住み慣れた地域で安心して生活できる地域社会の実現を目指すものです。

## 基本目標

計画の基本的な目標として8項目の取り組みを設けています。

## 1 小地域福祉活動の推進

地域住民・地域のボランティア・民生委員・児童委員・区長会・老人クラブ等と連携を図り、市内の小地域ネットワークの充実に努めます。

## 2 地区社協組織化

地域内での助けあいを育てていくために、地区公民館組織を基本として地区社協の組織化を検討し、様々な福祉課題への対応を図ります。

## 3 ボランティア活動の推進

国東市ボランティア・市民活動センターの機能を強化し、ボランティア精神の醸成とボランティア活動の促進を図ります。

## 4 相談支援活動の充実

多岐にわたる福祉相談に対応するため、あらゆる関係機関との連携による総合相談支援体制の強化を図ります。

## 5 住民参加型在宅福祉サービス

地域の様々な福祉ニーズに対し、住民相互による解決を目的とした、有償・無償の福祉サービスの事業化を検討します。

## 6 広報活動の強化

多岐にわたる福祉相談に対応するため、あらゆる関係機関との連携による総合相談支援体制の強化を図ります。

## 7 福祉団体の事務局

各福祉団体の活動内容を考慮しつつ、主旨的・自発的に活動できるよう事務局体制・支援内容を協議します。

## 8 その他の活動

各社協事業の内容と効果を検証し、より効率的・効率的に事業を推進できるように検討します。

これから五年間は、この基本目標に向けて、新しい事業に取り組んだり、現在行っている事業の課題整理と併せて、計画の期間内でも必要に応じて、事業の評価や計画の見直しを行いながら地域福祉活動の推進を行っていきます。しながら、計画の実現には地域住民を始めとして多くの皆様のご理解ご協力が必要です。また、活動に伴う財源も課題の一つですので、社協会費や寄附金・共同募金等にも皆様のより一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申しあげます。

## ボランティア協力校

ボランティア協力校とは、『小中学生・高校生に対して、学校関係者や福祉関係者及び地域住民が協力して、ボランティア活動の場や機会を提供し、その実践体験を通じて「優しさ」「いたわり」「行動する勇気」と自主性を養い、社会奉仕と社会連帯の豊かな心をもつ人間として育てる』ことを目的として社協が指定しています。毎年、指定を受けた学校では、保育園や介護福祉施設などを訪問する体験交流活動や、地域の方々と一緒に地域のゴミを拾う清掃奉仕活動、募金活動やハガキ・リングブル・ペットボトルのキャップの収集活動、地域のイベント参加など様々な活動に取り組んでいます。



## 支えあうまちづくり事業 推進中! 黄色い旗運動!!



# 支えあい みんなで広げる 地域の輪

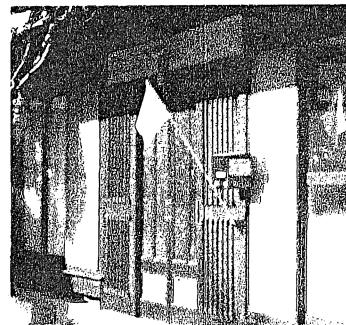
「安心して地域で暮らすための共助の体制づくり」を目指して社協が進めて いる『支えあうまちづくり事業』の一つである【黄色い旗運動】は、平成20年11月に国東市ボランティア連絡協議会の協力により1地区から始まり、現在は市内の4地区（武蔵町吉広区・藤本区、安岐町下山口区・諸田区）で取り組みが行われています。この運動がもたらす《安全感》から、 徐々に活動の広がりを見せてています！

この運動は『自分たちの地域は自分たちで守ろう』を合言葉に、毎日起床してから黄色い旗を玄関先などに掲げて夕方しまうことで地域住民に自分の安否を知らせ、旗がなければ近隣住民が訪問して安否を確認する活動です。

昔は、隣近所が協力して田植え等をすることで助けあうこともあったし、外で遊び回る子ども達に「〇〇さんちの〇〇ちゃんやろ?」と、地域の大人が話しかけることが多く、自然とコミュニケーションがとれていましたが、最近ではそんな風景も少なくなったように思います。みなさんは、隣人の囁室や風呂場が家のどこにあるかご存知ですか?またアパート等の集合住宅であれば隣人の顔や名前を知っていますか?災害時などのいざという時には日頃のコミュニケーションがとても役立つものです。「地域の絆」を再び深めていくためには【黄色い旗運動】のような、地域の住民同士で見守り合える活動が広がることも望まれます。住民がお互いに支えあい助けあえる地域を目指して、これからも社協はこの運動の説明会を行います。

実施についてのお問い合わせは、  
国東市社会福祉協議会 地域福祉課  
(担当: 藤原) まで

電話 0978 (68) 1976



善意のお札

国東市社会福祉協議会へ次の方々から  
社会福祉に役立てて欲しいと、心温ます  
ご寄付をいたしました。  
皆様のご厚情に対しまして厚くお礼申  
し上げます。故人のご冥福をお祈り申し  
上げます。

1月1日～  
3月31日  
受付分



『ひよこの会』から車イスを頂きました。この車イスはリングブルを7年かけて510kgも集めた努力の成果です。活動に取り組んだ皆さんの温かい心が、車イスの利用者にもきっと伝わると思います。本当にありがとうございました。

新編集後記  
か�新緑が持ち良い季節になりましたね。今年度  
やすくなし早く広報誌の担当になりました。  
ます。見やすくていい社協だよりになるよう  
に。(がんばりM)

